# 取扱説明書

## JL-S　ダクト式　無煙ロースター

形名　JL-S（セラミック炭タイプ）

● このたびはロースターをお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございました。

● この商品を安全に正しく使用していただくために、
お使いになる前に この取扱説明書をよくお読みになり、
十分に理解して下さい。

● お読みになった後は いつも手元においてご使用下さい。

もくじ




株式会社　中部コーポレーション

# 安全上のご注意

○　ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ 正しくお使い下い。
○　ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守って下さい。

● ガス漏れに気づいたときは すぐに機器の使用をやめ、ガス栓を閉じ、窓や戸を開放し、ガスを外に出し、販売者またはガス供給者に連絡し、全ての処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇など）のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないこと。 炎や火花で引火し、爆発事故の原因になります。

● 本体に貼ってある銘板のガス種以外では使用しないこと。
異常燃焼で火災、火傷や一酸化炭素中毒の原因になったり、機器が故障することがあります。
不明な場合は、販売者またはガス事業者に連絡してください。

● 引越しや移設をされたときは、供給ガスの種類と機器銘板のガス種が一致していることを、必ず確かめてください。

● 可燃性（カーテン、新聞紙、紙袋など）や引火性（エアゾール缶、ガソリン、ベンジン、接着剤、石油缶など）のものを機器の上やまわりに置いたり、使用したりしないこと。
焦げたり燃えたりして火災の原因になります。

● 棚の下など、落下物の危険のあるところに設置しないこと。
機器の上に落ちたものが燃えて、機器が破損したり、火災の原因になります。

● 機器を設置した後、機器の周辺の改造をしないこと。
設置基準上問題となる場合があり、不完全燃焼や火災の原因になります。

● 水槽に水が入っていない状態で使用しないこと。
火災の原因になります。

● 絶対に分解したり改造はしないこと。
異常動作したり故障の原因になります。

● 使用時には換気扇を回し、必ず換気すること。
換気しないと室内の空気が汚れて不完全燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります。

- 地震、火災など緊急時や、使用中に異常な燃焼、臭気、音等ふだんと違った状態になったとき、不都合が生じたときには、ただちに使用を中止すること。
  火災、火傷、一酸化炭素中毒の原因になります。

- 強い風の吹き込むところや屋外に設置しないこと。
  性能が十分に発揮できなかったり、炎が消えたり、風にあおられて周囲のものの過熱の原因になることがあります。

- 安定性の良い丈夫で水平なところに設置すること。
  不安定で傾いたところに設置すると、機器の落下や異常加熱などによって、ケガや火傷の原因になることがあります。

- 点火のときや使用中はバーナー付近に顔を近付けすぎないこと。
  火傷の原因になります。

- 使用中および使用直後は、網や機器本体と、その周辺が熱くなっているので、操作部以外は触らないこと。
  火傷の原因になります。

- 使用中および、使用直後は焼網や水槽、セラミック炭、セラ炭つぼ、
  それら周辺部は　高温になっているので、持ち運びの際は、落としたり、
  こぼしたりしないように注意すること。　　　火傷の原因になります。

- 本体へのガス接続は　金属可とう管などを用いて　専門の業者の方が
  行ってください。ゴム管は使用しないでください。
  火災・爆発の原因になります。

- キャビネット内での電源プラグとコンセントの接続は　確実に行ってください。
  きちんとプラグが差し込まれていないと　ショート等と引き起こし
  火災の原因となります。

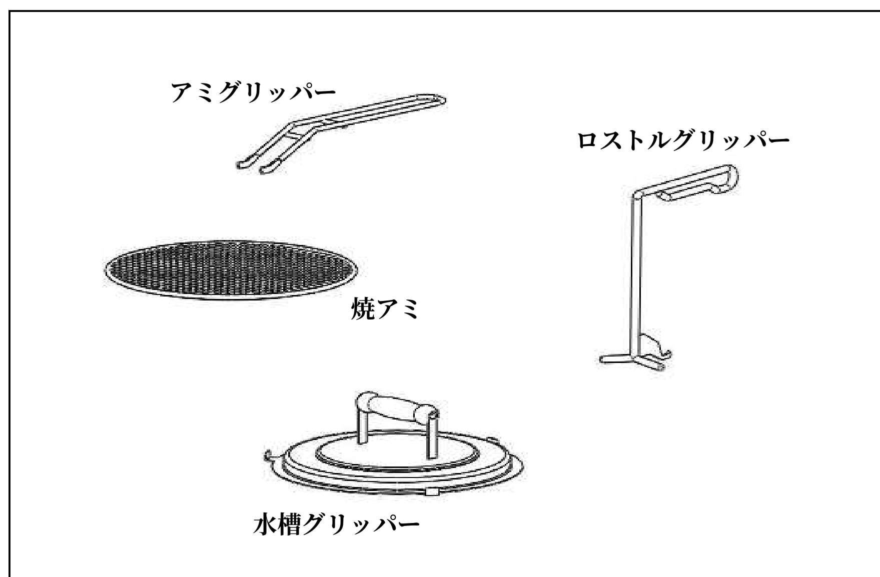
- 五徳を用いて、鍋を使用しないでください。
  (焼き物専用ロースターですので、コンロとしては使用しないでください)

# 各部の名前

トップリング
セラミック炭
セラ炭受け
バーナーセット
遮熱板
水槽
フィルター
アウターリング
外釜
セラ炭つぼ
操作部
点検扉　小

FVD（防火ダンパー）
「外釜」の最下部にある
部品です。

点検扉　大



# 準 備　（各部の名前は ３ページを参照してください。）

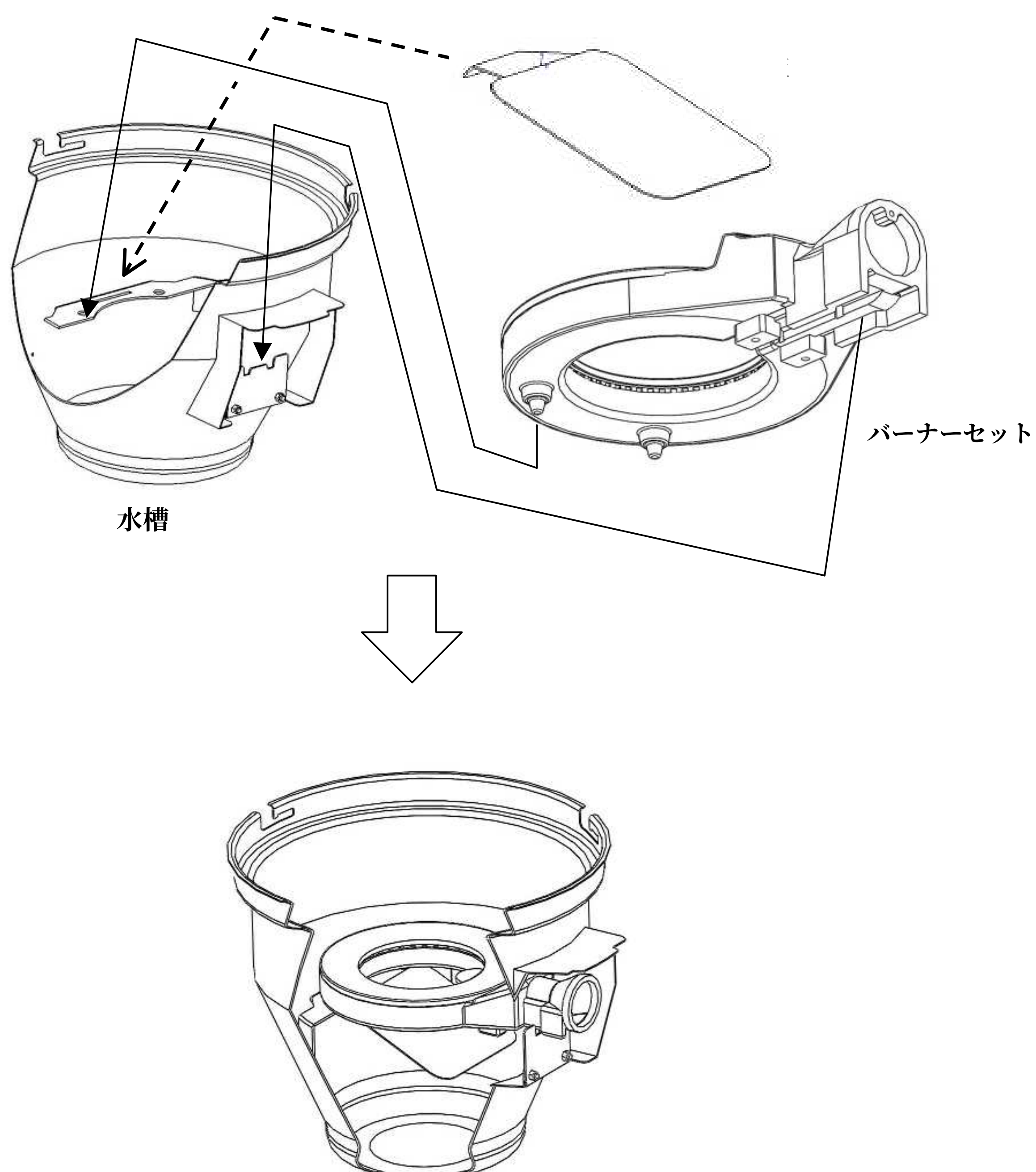
## 各部品のセット

１.「フィルター」をセットして下さい。

２.「水槽」「遮熱板」「バーナーセット」をセットしてください。

※1　あらかじめ「水槽」に「遮熱板」「バーナーセット」をセットしてから「水槽」を本体に入れると、簡単にセットできます。

※2　「バーナーセット」を「水槽」にセットする際は下図の様に　しっかりとセットしてください。セットが不十分だと　着火不良や燃焼不良の原因となります。

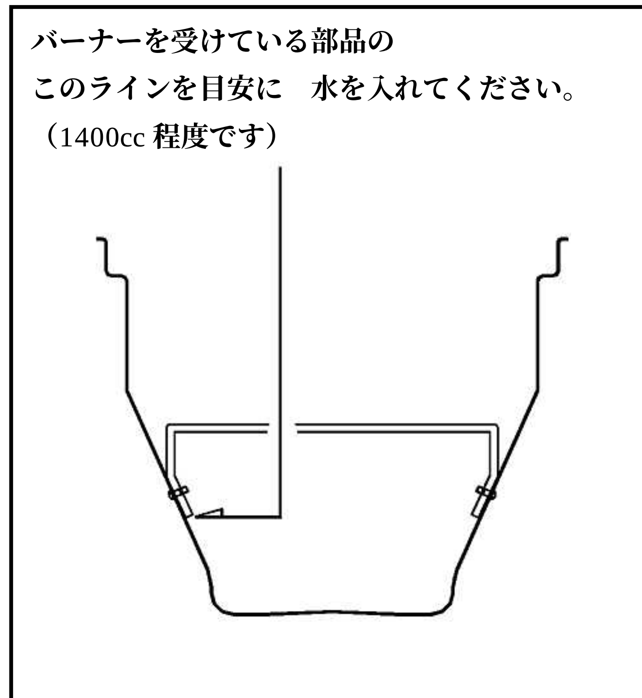


３．「水槽」に水を入れてください。

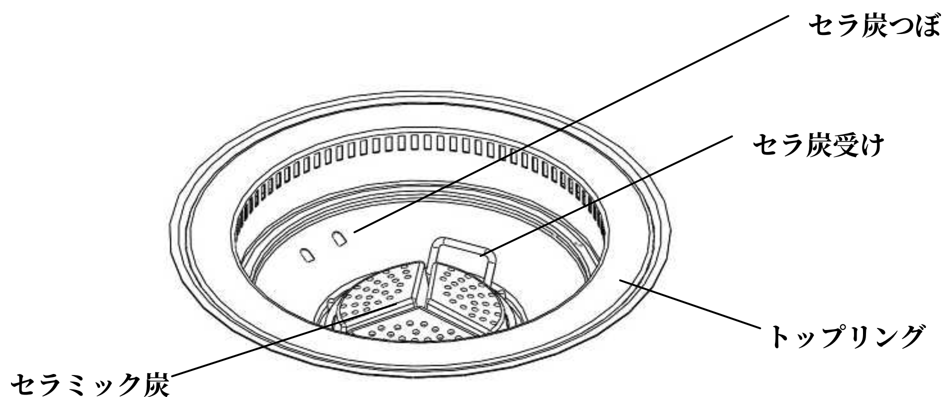
※1　**適量は** 1,400cc **です。**

※2　**水を入れる際にバーナー炎孔に水が入ると着火不良や燃焼不良の原因となります。**

**十分に注意してください。**




４．「セラ炭つぼ」「セラ炭受け」「セラミック炭」「トップリング」をセットしてください。




**－以上で準備は完了です－**

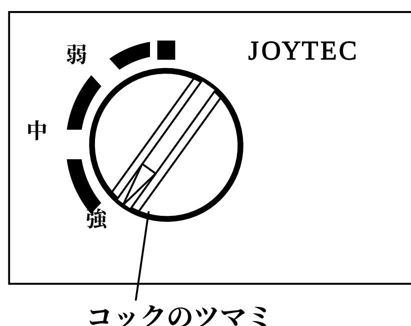
# 使いかた

## 点火、火おこしと火力調節

点火前に必ず換気扇を運転して下さい。
不完全燃焼し、一酸化炭素中毒の恐れがあります。

１．「コックのツマミ」を押しながら左（「強」の方向）へ
ゆっくり止まるまで回します。
※「コックのツマミ」を回すと自動的にロースターに 電源が入ります。
・ツマミを押したまま数秒間そのまま保持して下さい。
・「チチチ‥」と音がして点火します。

初めて使う時や、しばらく使わなかったときは、すぐに点火しない場合や
点火してもツマミから手を離すと消える場合があります。
その場合には コックのツマミを一度、閉の位置まで戻し、しばらく待ってから、
改めて操作を行なって下さい。




２． 火力調節（弱・中・強）を行いながら 使用してください。

**注意とお願い**

・お客様の変わり目などで、網を交換する時、「水槽」の水量を確認して下さい。
もし少なくなっていたら水を追加して下さい。空水の状態が続くと
器具内の温度が上がり 故障や 火災の原因となります。
○器具内が異常過熱すると、器具内のブザーが鳴動します。

## 消 火（ご使用後）

１．ガスコックのツマミが閉の位置（■ 印）になっているか確認して下さい。
２．排気ファンスイッチは消火後、しばらくたってから消して下さい。
・器具内を冷却させます。

# お手入のしかた

**１．トップリング・セラ炭受け・セラ炭つぼ・遮熱板**

・毎日、専用洗剤[オーブンクリーナーFF／D9]（３ ～ ５ 倍 希 釈） で洗って下さい。

・乱暴に扱うとホーロー製品はヒビや変形がおこり異常燃焼の原因となります。

・トップリングは　かたい目のスポンジタワシ等でスジにそって磨き込んで下さい。

**２. セラミック炭**

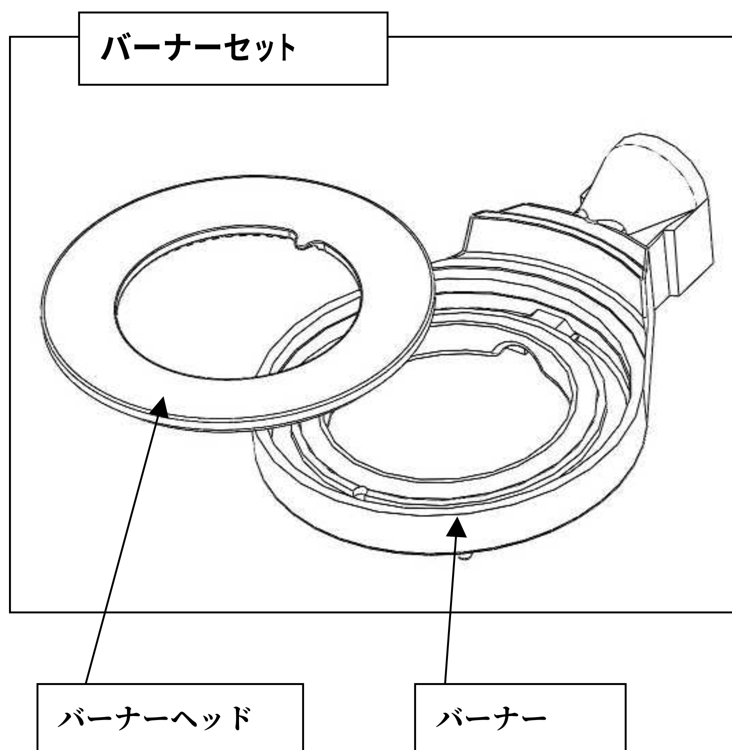
・汚れカスを取除く程度の清掃方法にし、長時間　水に浸け置きしないで下さい。
加熱時の破損原因になります。

**３. アウターリング**

・中性洗剤で　洗ってください。

・かたい目のスポンジタワシ等でスジにそって磨き込んで下さい。

**４．　バーナーセット**




・バーナー
汚れは金属ブラシ等で
取り除いて下さい。
鋳物製ですので水洗いを
しないで下さい。
サビの発生原因となります。
バーナーが濡れた場合は
完全に乾燥させてから
セットしてください。

・バーナーヘッド
炎孔の目詰まりなどを
取り除いてください。
水洗いしたときは完全に
乾燥させてからセットして
ください。炎孔が詰まって
いると不完全燃焼の原因と
なります。

**５．フィルター**

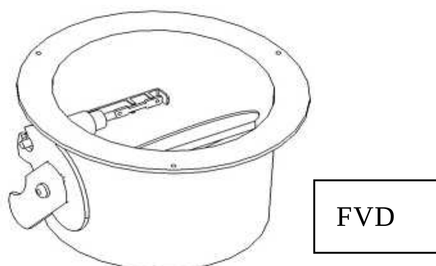
・一週間に一度は専用洗剤「オーブンクリーナーFF／D９」（３〜5倍希釈）に2時間以上、
浸けおきして きれいな水等ですすいだ後、十分に乾かして使用して下さい。
※汚れがひどくなると、排気ファンの能力を大幅に低下させます。

**６．外　釜**

・使用頻度にも異なりますが、定期的に汚れを拭き取って下さい。
「外釜」に汚れが溜まっているとダクト火災の原因になります。

**７．ＦＶＤ（防火ダンパー）**

・定期的に、ウエス等で汚れを拭き取って下さい。
※油脂による汚れが固着すると、防火の動作に支障をきたし火災原因になります。
※FVDが作動した場合（炎が排気経路に流入したときに作動します。）は
温度ヒューズホルダーを反時計方向に回転させて外し、内部の温度ヒューズを
交換してください。その後、再びホルダーをセットしてください。



FVD

# 仕様

| | |
|---|---|
| ・形　名 | JL－S（セラミック炭タイプ） |
| ・焼き方 | 網　又は　ロストル |
| ・電　源 | 100V　50/60Hz 共用 |
| ・消費電力 | 6　W　（1 釜当たり） |
| ・ガス消費量 | 都市ガス13A　3.49kW　（1 釜当たり）<br>LP ガス　3.49kW |
| ・ガス接続方法 | 15A　(Rc1/2) |
| ・点火方式 | 連続スパーク方式 |
| ・水槽水量 | 1,400 cc　(1 釜あたり) |
| ・安全装置 | ダクト遮断装置<br>異常過熱時にブザー鳴動 |

### アフターサービスについて

修理を依頼されるときは、まず「故障・異常の見分け方と処置方法」の項に従って　お調べください。

直らないときは、保証書をよく読んでいただき　販売店に修理を依頼してください。

保障期間中に故障したときは　保証書を添えて　修理を依頼してください。

**株式会社　中部コーポレーション**　本社 〒511-0944
三重県桑名市芳ヶ崎堂ヶ峰 1533-1
Tel.　0594-32-1131　Fax.　0594-32-1132

東京営業所　Tel.　03-5833-9969　名古屋営業所　Tel.　0594-32-1135
大阪営業所　Tel.　06-6788-3081　福岡営業所　Tel.　092-474-8800



10-8-30